



米子高専振興協力会

入会のご案内

入会は随時受け付けております。

米子高専振興協力会の趣旨にご賛同いただき、ご入会いただきますようお願い申し上げます。

年会費 **30,000円**

お申し込み

米子工業高等専門学校 地域創生テクノセンター

TEL:0859-24-5007

〒683-8502 鳥取県米子市彦名町 4448

FAX:0859-24-5009

E-mail:kikaku@yonago-k.ac.jp

▶ 米子高専地域創生テクノセンター
<https://www.yonago-k.ac.jp/center/>

お問い合わせ

米子工業高等専門学校 振興協力会事務局

TEL:0859-33-9211

〒683-0037

鳥取県米子市昭和町 25

美保テクノス 株式会社 内

▶ 米子高専振興協力会
<https://www.yonago-k.ac.jp/center/jurisdiction/promotion/>



米子高専の 「技術」と「人材」で 地域をもっと元気に

会長 野津 健市

(美保テクノス株式会社代表取締役社長)

米子高専はこの地域における貴重な理工系高等教育機関であり、これまで多数の優秀な卒業生を輩出してきました。米子高専振興協力会は地域の財産である米子高専を支援しながら、その知見、人材、ネットワークを活用することにより、地域経済社会の発展を図ることを目的に設立されました。

当会は、「高専教育を支援する」「技術と出会う」「人と出会う」をテーマとして掲げ、会員の皆様のご意見をお聞きしながら、手作り感があり、参加しやすく、ためになる、をモットーに様々な活動を実施しております。

平成3年(1991年)の創設から30年以上の歴史を経て、現在では地域企業200社をこえる各界の皆様のご参加により、産学官交流の場としての機能を発揮しております。とりわけ我々企業にとって最重要課題である人材の確保については、卒業生の地元就職の促進などの活動を強化していきたいと考えます。

このような本会の主旨をご理解賜り、地域の企業の皆様におかれては、奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



地域のニーズに学び、 新たな時代を牽引する 人財を育成

米子工業高等専門学校

校長 明石 剛二

平素より本校に格別のご高配を賜り御礼申し上げます。

本校はこれまで、米子高専振興協力会のご支援をいただきながら、「地域と共に歩む高専」として地域連携を推進するとともに、時代の変化と技術の急速な進歩に対応すべく学科再編による教育の高度化や情報化、グローバル化にも対応した教育・研究活動を進めて参りました。

さらに、専門的な知識や技術を社会実装へと繋げるために、課題解決型授業を令和4年度より本科2年生と4年生に組み込み、令和7年度からは、より実践的な生きた課題を解決する方策や地元企業の理解をより深めるために、鳥取県と連携し、鳥取県内企業を中心にメンターとして参画いただく取り組みも始めました。

今後も地域に根差した工学系高等教育機関として、地域のニーズに学び、新たな時代・新たな地域産業を牽引していく能力を備えた人財の育成に努めて参ります。

“AI for Science”の時代に移行していく中において、本校は、さらに将来を担う創造性豊かな若手の研究者やエンジニアを育てていくことに、より一層力を入れて参ります。どうぞ米子高専振興協力会にご入会いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



独立行政法人 国立高等専門学校機構

米子工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Yonago College

交流から地域力の創出へ

米子高専振興協力会は発足以来、地域の理工系高等教育機関である米子高専の教育・研究等の諸活動を支援して参りました。
本会活動の推進に当たっては、
米子高専地域創生テクノセンターと連携し、
特に技術交流や共同研究・技術相談等の産学金官連携の推進および活性化により地域の振興・発展に寄与しています。

地域貢献

活動成果を地域に還元。
「地域力」の創出・活性化！



全国的にみてもこのような組織体をもって活動をしている高専振興協力会はそれほど多くありません。
地域の自治体や産業支援機関との連携を基盤とし、独自の「地域力」の創出にむけて時代の流れを見つめながら、「高専教育を支援する」「技術と出会う」「人と出会う」を大きな柱とし、さまざまな活動を展開しています。

米子高専振興協力会活動のご紹介

技術交流・技術相談

- 新商品開発の技術相談サポート
- ビジネスパートナーのマッチングサポート



「総会」(7月頃)

前年度事業報告の承認及び今年度事業計画等の基本的な方針や重要事項の決定を行います。
また、産学官連携や共同研究の成果発表を行います。同時開催の「情報交換会」では、行政や産業支援機関を交え、会員相互及び教職員との連携や交流の促進を図ります。
その他に、「我社の高専生採用記」など人材獲得に関するノウハウの発表もあります。



「新年交流会」(1~2月頃)

各界からの来賓を交え会員相互、高専の教職員との新年の懇談・情報交換の場として開催しています。
「企業と米子高専のコラボ成功事例」や「課題と解決策の提言」など、発表を通じて産学金官相互の技術交流と親睦を図ります。

研修事業・企業PR

- 講習会や研修を通じて様々な情報を提供
- 地元企業や米子高専教員との交流を通じた自社のPR



「企業見学会」

(鳥取県東・中部地区／9月頃)
(鳥取県西部地区／3月頃)

連携を深めるため会員企業と教職員が合同で企業見学会を行います。事業内容を紹介することで、地元企業に対する理解を深め、新たに協力・提携先を見つけるきっかけになります。また、教職員が各企業の事業内容を知ること、学生の進路指導にも役立てられています。



人材育成・確保支援

企業ガイドブックや
地域学等での企業探求

高専生の就職につながった実績多数！ 『企業ガイドブック』を作成

企業と学生を結び、就職につなげるため米子高専本科3・4年生と専攻科1年生に情報提供し、進路懇談会などの資料として活用されています。また、米子高専ホームページにも掲載するので企業PRの機会にもなっています。



「地域学研修旅行」(10・11月頃)

キャリア教育の一環として、米子高専本科2年生全員が参加する地元企業見学会を行っています。
職業やその仕事内容の理解、仕事における心構えなどを学ぶ場とし、就職や進路を考えるきっかけを学生に与えています。
継続的に地元企業に将来有能な技術者を確保することを目的としています。

ロボコン、プロコン、デザコン、GCON、 DCONなど学生の課外活動をバックアップ

将来の技術者(社会人)として必要とされる基本的能力(エンジニアリングデザイン能力)を磨き、学生自ら課題に取り組み、向上心を養う機会を支援しています。